


 瀬戸神社
金沢区

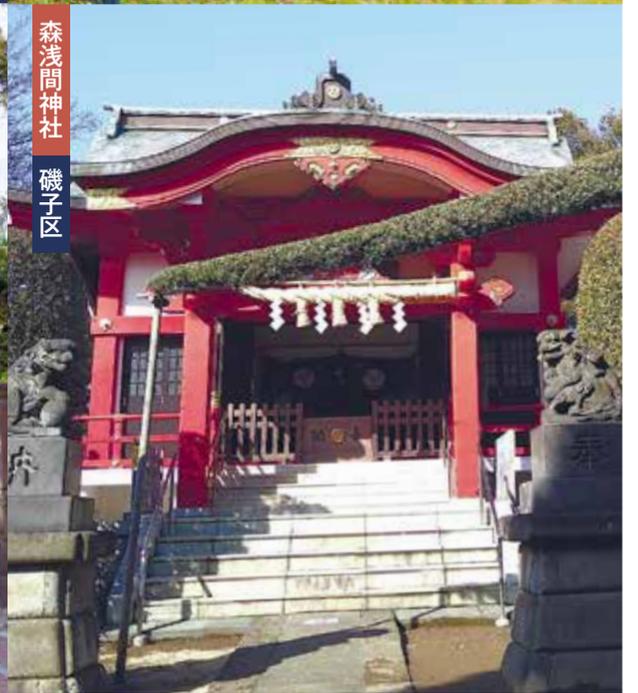
横浜で

鎌倉時代を旅しよう!

詳しくは最終面へ


 重忠公碑
旭区

 弘明寺
南区

 橋樹神社
保土ヶ谷区

 森浅間神社
磯子区

横浜市は5月から、4回目の新型コロナワクチン接種を開始し、7月からは集団接種会場の接種実施日も拡充しています。また、引き続き3回目の接種も受け付けていますので、この機会に接種をご検討ください。「Find Your YOKOHAMAキャンペーン」では、3回目のワクチン接種をされた若い世代の皆様を対象に、「U39宿泊クーポン」を販売しています。感染症対策をしっかりと講じながら、観光需要の拡大と消費喚起を図り、横浜経済の回復につなげてまいります。



横浜市長 山中竹春

現在、地域で活動する皆様に直接ご意見を頂戴する場「市長と語ろう!」を、「子育て」をテーマに全18区で順次開催しています。子どもたちが笑顔で過ごせる環境を整え、温かく寄り添う。そうした日々の御尽力があってこそ、子どもたちの生きる力が守られ、育まれています。今後も積極的に現場に伺い、皆様の声をお聞きしながら、子どもの健やかな成長を皆で支える社会を創ってまいります。

6月に、市会での議決を経て、中長期の財政方針である「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」を策定しました。また、これを土台とした「新たな中期計画」の策定に向けた議論の出発点となる「基本的方向」をとりまとめました。2040年頃の横浜のありたい姿を『明日をひらく都市』として掲げ、その都市像の実現に向けた戦略・政策の柱立てをお示ししています。市民の皆様からいただいたご意見を踏まえ、政策の更なる具体化を進め、「新たな中期計画」を策定してまいります。

各種手続
窓口案内
市営交通の
案内など

横浜市コールセンター(毎日8時~21時)
☎664-2525 ☎664-2828

横浜市コールセンター 検索

横浜市
データ

2022年6月1日現在
人口 3,774,369人
世帯数 1,779,834世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分~17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時~12時
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)

市政へ
ご意見
ご提案

手紙

インターネット

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

市民からの提案 検索

横浜市の
新型コロナウイルス感染症に
関するお問い合わせ

☎550-5530
☎846-0500
24時間受付

ワクチン接種に関する
お問い合わせ

☎0120-045-070
☎050-3588-7191
9時~19時 土・日曜、祝・休日含む

紙面に掲載しているイベントは、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催しています。参加時は主催者の指示の下、感染症対策にご協力ください。

新型コロナウイルス ワクチン接種情報

4回目接種券について

●3回目接種を受けた18歳以上の方にお送りしていますが、**接種対象者は、3回目接種後5か月を経過した①60歳以上の方②18歳以上59歳以下の基礎疾患のある方等**です。ご注意ください。

●接種券は、3回接種をした証明になるものです。接種券に記載されている**3回目接種日をご確認ください。現在対象にならない方も大切に保管をお願いします。**

1～3回目接種がこれからの方へ

1・2回目接種

一部の医療機関で引き続き接種を行っています。

3回目接種

各医療機関、集団接種会場で、引き続き接種を行っています。

集団接種会場での4回目接種について

(武田/モデルナ社ワクチンを使用)

3回目接種を実施している接種会場をほぼ継続します。実施日は次のとおりです。7月7日から新たに本郷台会場を開設します。

横浜市 ワクチン 会場 検索

会場名	日程	日	月	火	水	木	金	土	
みなとみらい会場	～7/10(7/4・8・9を除く)		A				A	A	
	7/11～	B	B				B	B	
保土ヶ谷会場	～7/15(7/12・15を除く)			A			A	A	
	7/16～8/20				B	B	B	B	
鶴見会場	～7/3* 金・土曜 ※会場ごとに受付時間が異なるため、ウェブサイトまたはコールセンターでご確認ください								
日吉会場									
横浜駅西口会場						C	C	E	F
希望ヶ丘会場									
戸塚会場	7/4～7/17 木・金・土曜								
関内会場	7/18～8/21 水・木・金・土曜								
本郷台会場 7/7開設	7/18～8/21 水・木・金・土曜								
センター南会場	8/22～8/28 木・金・土曜				D	D			
並木中央会場									

受付時間	A	B	C	D	E	F
	14:30～18:30	10:00～14:30	15:30～19:00	19:15～19:45		
	10:00～12:15	14:00～16:15	10:15～12:30	14:00～16:15		
	14:00～16:15	17:30～19:45	11:00～13:15	15:00～17:15		

○イベント開催などにより、受付時間等が変更になる場合があります。

熱中症に気を付けながら 感染対策を行いましょ

高温や多湿な環境でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなります。屋外で会話をしない場合には、マスクをはずすようにしましょう。こまめな手洗い、換気、三密の回避、人が集まる場所でのマスクの着用など、基本的な感染対策に、引き続きご協力をお願いします。

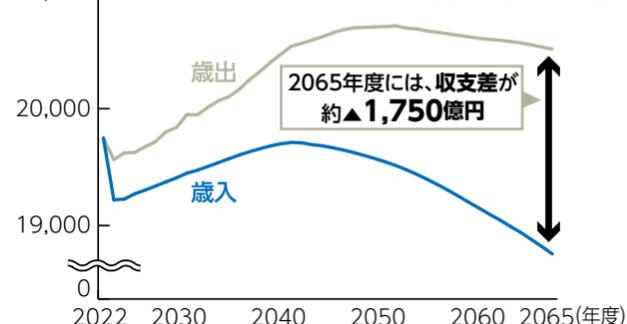
横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョンを策定しました

この度、議会での審議を経て、「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」(以下「財政ビジョン」という。)を策定しました。

今後、人口減少や高齢化の進展等により財政状況が一層厳しさを増す中であっても、「施策の推進と財政の健全性の維持」を両立していく必要があります。

「財政ビジョン」を土台に、「新たな中期計画」や「行政運営の基本方針」を策定し、行政と議会・市民の皆さんとの間で財政のあるべき将来像などを共有しながら、子どもたちや将来の市民のために持続可能な市政を推進します。

横浜市の歳入・歳出の長期推計(中位推計)
出典:横浜市の長期財政推計(令和4年1月)



※1…現在は、臨時財源を活用して毎年度の収支を均衡させている状況。
※2…本推計は、現時点で得られるデータを基にした見通しであり、実際の収支差は、今後の社会情勢等により変動します。

目指すべき「持続的な財政」の姿

3つの基礎的な性質を備え、市政運営の土台としての役割が将来にわたって発揮できる財政を目指します。

財政の3つの基礎的な性質



財政運営の基本方針

「持続的な財政」の実現に向けて、6つの基本方針に基づき、財政運営を行います。

- 債務管理
- 予算編成・執行
- 財源確保
- 情報発信
- 資産経営
- 制度的対応

将来アクション

債務管理

人口減少に応じて債務総額^{※1}を縮減し、2040年度末の市民一人当たり残高を現在の水準程度に抑制。

※1 一般会計が対応する借入金残高:一般会計市債と特別会計・公営企業会計の市債などの残高のうち、各会計の事業収入等ではなく、市税等で返済する分。

収支差解消

「歳出改革」等を推進し、2030年度までに臨時的な財源(減債基金^{※2})等に頼らない財政収支の均衡を実現。

※2 将来の市債の償還に備えて積み立てている基金。2022年度当初予算時点で約3,000億円の積立不足がある。

資産経営

●公共建築物について、機能・サービスの維持・向上を図りながら、規模を効率化(床面積を2065年までに現在の水準から1割縮減)。

●市が保有する未利用・暫定利用等となっている土地を、2030年度までに30ヘクタール、2040年度までに60ヘクタール利活用。

地方税財政制度への課題提起

市の財政運営の前提となる国の地方税財政制度の充実に向け、大都市の特性や基礎自治体の実態を踏まえた、国への提案・要望。

「財政ビジョン」は、ウェブページに掲載しているほか、市役所市民情報センター、各区役所広報相談係でも閲覧できます。

横浜市 財政ビジョン 検索



「財政ビジョン」をより知っていただくため、横浜市職員による出前説明会を実施します。

【申込方法】Eメール、郵送、電話、FAXのいずれかで必要事項をお知らせください。

【Eメール】za-zaisei@city.yokohama.jp

【郵送先】〒231-0005 中区本町6-50-10

財政局財政課 宛

【必要事項】

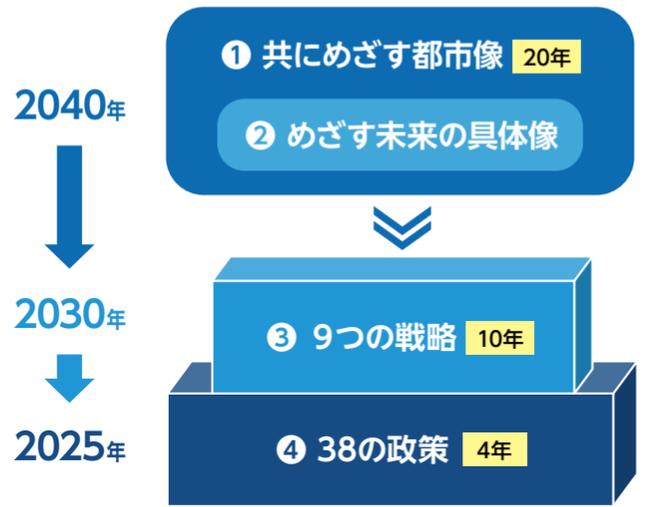
- 団体名
- 代表者名・連絡先
- 希望日時(または時期)
- 会場
- 参加人数

横浜市中長期的な政策方針となる 「新たな中期計画」を策定します！

計画の「基本的方向」を公表しました

新たな中期計画の構成と内容

「新たな中期計画」は2022年度から2025年度までの4年間の計画です。
計画ではまず、これまでの経過や統計データ等の中で、今後さらに顕在化・深刻化しそうな課題を把握し、それが解決された姿を「共にめざす都市像」として描いていきます。そして、その実現に向けて10年程度の取組の方向性を示す「9つの戦略」を定めるとともに、戦略を踏まえて計画期間の4年間に重点的に取り組む「38の政策」をとりまとめていきます。



① 共にめざす都市像

横浜に関わる多様な人・企業・団体が、共に未来を切り拓いていくための共通認識



② めざす未来の具体像

2040年頃のありたい姿を22の具体像で例示

市民生活の未来

- 誰もが自分らしく生きる地域コミュニティ
- 誰もが健やかで安心して暮らせるまち
- 未来を創る子どもが育まれるまち
- 多世代が健康に活躍できる地域社会
- ワークとライフが心地よく調和した暮らし
- 脱炭素ライフスタイルによるサステナブルな暮らし
- あらゆる世代の人々が自然とつながっている

都市の未来

- 賑わいとイノベーションがあふれるまち
- 子育て世代が住みやすいまち
- グローバル視点で選ばれるまち
- 観光とビジネスが融和する心地よいまち
- 企業にDXと人の力が浸透している
- 脱炭素・世界基準企業への挑戦ステージへ
- 様々なプレーヤーが集う研究開発の集積地へ

都市基盤の未来

- ストレスのない暮らしの交通環境
- 多様な交通手段により誰もが気軽に移動できるまち
- 世界と日本をつなぐ進化した港湾
- 持続可能な生態系を守り育てている
- 豊かな市民生活を支える横浜ブランドの農
- 日本・世界をリードするグリーンシティ
- 災害に備え、安全・安心を共に高め合うまち
- 災害リスクが低減された強靱なまち

③ 9つの戦略

「共にめざす都市像」の実現に向け、10年程度の取組の方向性を9つの戦略で示します。

④ 38の政策

「共にめざす都市像」の実現に向け、4か年で重点的に推進すべき38の政策に取り組めます。

※戦略・政策については、素案に向けた検討案です。



皆さんの意見を募集しています

【募集期限】
7月15日(金)まで

「新たな中期計画の基本的方向」への意見を募集します。郵送、FAX、Eメールまたは電子申請(ウェブページから申請)でご意見をお寄せください。

【郵送先】〒231-0005 中区本町6-50-10 政策局政策課 宛

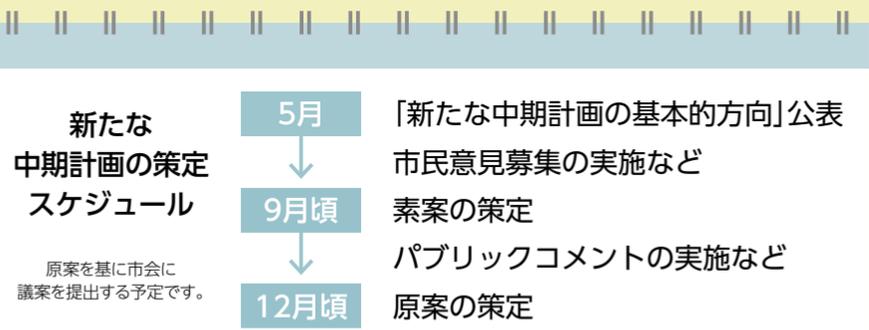
【FAX】663-4613

【Eメール】ss-chuki2022@city.yokohama.jp

※様式は特に決めていませんが、意見には関連する箇所がわかるように記入してください。

※個別の回答はしません。

※いただいた意見は、個人情報を除き、公開する可能性があります。



本編冊子は、ウェブページで閲覧できます。リーフレットは、市役所市民情報センターおよび各区役所広報相談係で配布しています。

横浜市 新たな中期計画 2022 検索



よこはまシニア通信

10月から敬老パスはプラスチック製のICカードに変わります～7月からテスト利用開始～

敬老パスを持っている人には、7月から9月に順次ICカードを送付します

バス車内や市営地下鉄の駅に「敬老パス専用の読取機」を順次設置し、テスト利用を開始します。

敬老特別乗車証(敬老パス)とは?

市内の路線バス(市営・民営)、市営地下鉄、金沢シーサイドラインが利用できる乗車証です。市内に住む70歳以上の希望者に交付しています(所得等に応じた負担金が必要です)。

ICカード型敬老パスの使い方

- 「敬老パス専用の読取機」にICカード型敬老パスをタッチして利用します。
- 敬老パス専用の読取機がバス車内等に設置されていない場合は、ICカード型敬老パスを乗務員に提示してください。



専用の読取機と取付位置のイメージ

※バス車内に設置されているPASMO・Suicaの読取機や、市営地下鉄の自動改札機では使用できません。

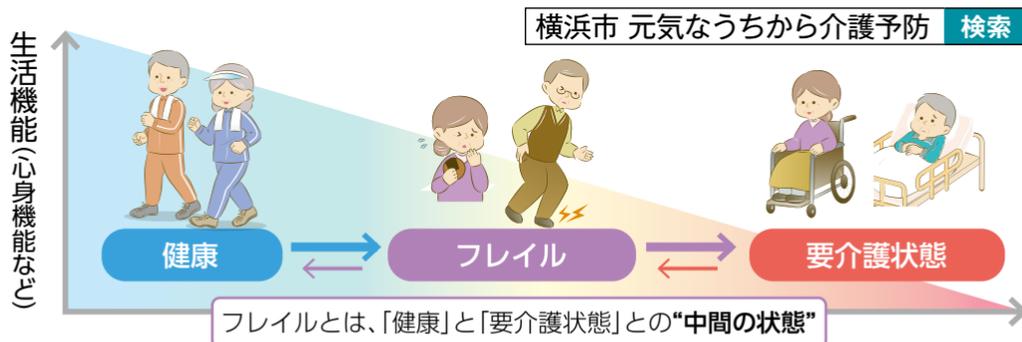
※ICカードが届くまでは、紙製のカードを利用してください。

【問合せ】横浜市敬老パス問合せダイヤル ☎394-3105(毎日8時～19時) ☎620-7935

フレイルを知っていますか?

フレイルとは、高齢期に体力や気力、認知機能など、からだところの機能(はたらき)が低下して、将来介護が必要になる危険性が高まっている状態をいいます。

フレイルは、予防や改善が可能です。フレイル予防の4つの柱「運動・口腔(お口の健康)・栄養・社会参加」に一体的に取り組むことが大切です。



【問合せ】健康福祉局地域包括ケア推進課 ☎671-3464 ☎550-4096

ハマボノ2022 ボランティア募集

ハマボノでは、仕事の経験を活かし、幅広い年代の人々がチームを組んで約3～4ヶ月、地域活動団体の支援をします。



【支援内容】パンフレット・マニュアルやウェブサイトの作成、ニーズ調査や事業計画書立案など。

※打合せにはZoom等も利用

【説明会概要】

【日時】7月30日(土)10時～11時30分

【会場】横浜市社会福祉センター(中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター内9階)

※Zoomによるオンライン開催もあります

ハマボノ 検索



新型コロナウイルス感染症関連情報

新型コロナウイルス感染症の影響で、生活が苦しい世帯に給付金等を支給します。

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金

【支給額】児童1人につき5万円

【支給対象】

ひとり親世帯

- ①令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けている人
- ②公的年金等の受給により令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない人
- ③新型コロナウイルス感染症の影響で、児童扶養手当受給水準まで収入が減少した人

ひとり親世帯以外

- 平成16年4月2日から令和5年2月28日までに生まれた児童の養育者、または特別児童扶養手当の受給者のうち、
- ④令和4年度分の住民税均等割が非課税の人
 - ⑤新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、住民税非課税者と同様の状況になった人

申請方法などの詳細はウェブページで確認するか、問い合わせてください。



横浜市 子育て世帯生活支援特別給付金 検索

【問合せ】横浜市子育て世帯生活支援特別給付金コールセンター ☎0120-567-390(月～金曜(祝・休日除く)9時～17時) ☎641-8412

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

※今回の追加内容は、すでに本給付金が支給された世帯に重ねて支給するものではありません。

7月中旬から順次確認書(申請書)を発送しますので、必要書類とともに返送してください。

【支給額】1世帯あたり10万円 【申請期限】10月31日(必着)

【支給対象】令和4年6月1日時点で横浜市に住民登録があり、新たに世帯全員が令和4年度住民税非課税となった世帯

横浜市 住民税非課税 給付金 検索

【問合せ】横浜市非課税世帯等臨時特別給付金コールセンター ☎0120-045-320(月～金曜(祝・休日除く)9時～19時) ☎0120-303-464

生活困窮者自立支援金

支援金の申請期限を延長します。

【支給額】世帯人数に応じて最大月額10万円を3か月間支給 ※要件を満たす場合は再支給の申請が可能

【延長後の申請期限】8月31日(消印有効)

【支給対象】社会福祉協議会が実施する生活福祉資金(特例貸付)の初回貸付または再貸付などを終了した世帯で、要件(収入・資産・求職等)を満たす世帯

横浜市 生活困窮者自立支援金 検索

【問合せ】横浜市生活困窮者自立支援金専用ダイヤル ☎0120-044-500(毎日(祝・休日含む)9時～18時) ☎664-0403



給付金をかたった特殊詐欺や個人情報の詐取に注意してください

自宅に不審な電話や郵便物があつた場合は、警察署や警察相談専用電話(#9110)に連絡してください。

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています

- ◆市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています。また、入館料・入園料などは変更になる可能性があります。
- ◆特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・はがき1枚に1人です。
- ◆各イベント等の終了時間は予定です。
- ◆**※要事項**とある場合は、行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください。

マークの説明

- 🕒日時・期間
- 📍会場
- 💰費用
- 👶保育
- 📄申込み
- 🗨️問合せ
- 🗳️行事名
- 📦コース
- 📮郵便番号・住所
- 👤氏名(ふりがな)
- ☎️電話
- 📠ファクス
- 👤年齢
- 📮往復はがき
- 📄はがき
- 🌐WEB
- 📄ウェブページ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載中のイベント等は中止・延期となる場合がありますので、事前に問合せ先へ確認してください。

募集

会計年度任用職員募集中



横浜市会計年度任用 検索

市職員

- ①就職氷河期世代
- ②高校卒程度、免許資格職、社会人
- 🕒試験日=9月25日(日)
- 📄WEBで
 - ①7月15日まで②7月20日まで
- 📍人事委員会任用課(☎671-3347 📠641-2757)

都市計画審議会 市民委員

- まちづくりに携わった経験のある18歳以上、選考2人。11月から2年間。詳細はWEBで
- 📄7月29日まで
- 📍建築局都市計画課(☎671-2657 📠550-4913)

自衛官等

- ①一般曹候補生
- ②航空学生
- ③自衛官候補生
- 詳細は問合せを
- 📄①9月5日まで②9月8日まで③年間を通じて受付
- 📍自衛隊神奈川地方協力本部(☎662-9429 📠662-9498)

高齢者向け優良賃貸住宅

- ①入居者②空家待ち登録者
- 市認定の民間住宅。60歳以上。①磯子区洋光台、抽選39戸。2023年2月予定
- ②鶴見区ほか。詳細は申込書(①7月1日から②7月8日から区役所広報相談係で配布)
- 📄7月29日まで
- 📍①パワーズアンリミテッド(☎439-0028) ②住宅供給公社(☎451-7766)か、建築局住宅政策課(☎671-4121 📠641-2756)

福祉・高齢

①障害児福祉手当・特別障害者手当 ②特別児童扶養手当

- 所得制限あり。施設入所者除く。①日常生活で常に介護を必要とする重度障害児・者②障害児を監護する父母等
- 📍居住区の福祉保健センター
- 📄申込先か①健康福祉局障害自立支援課(☎671-3891 📠671-3566)②子ども青少年局子ども家庭課(☎680-1189 📠641-8424)

児童扶養手当の現況届提出を

- 認定中の人(支給停止含む)へ7月中旬に案内を送付。受給から5年以上の人は関係書類の提出も必要
- 🕒8月1日(月)～31日(水)
- 📍居住区の区役所子ども家庭支援課か子ども青少年局子ども家庭課(☎680-1192 📠641-8424)

後期高齢者医療制度の保険料率改定

令和4・5年度分。均等割額=43,100円、所得割率=8.78%

📍居住区の区役所保険年金課か健康福祉局医療援助課(☎671-2409 📠664-0403)

介護職員初任者研修(通信課程)

児童扶養手当支給水準のひとり親家庭の親、選考5人。詳細はWEBで

🕒9月7日(水)～11月9日(水)。水・金曜は通学

💰5,500円

📄8月8日までに☎でひとり親サポートよこはま(☎227-6337 📠227-6338)

📍申込先か子ども青少年局子ども家庭課(☎671-2390)

個別ぜんそく相談

各日先着

①15歳以上、2人②15歳未満、3人

🕒①8月25日・9月8日・22日・10月13日・27日の木曜14時～15時30分

②8月4日・18日・9月15日・10月20日の木曜14時30分～16時30分

📍みなと赤十字病院

📄7月11日から☎で健康福祉局保健事業課(☎671-3824 📠663-4469)

障害者パソコン講習会

- ①知的・発達障害パソコン入門
- ②知的・発達障害タブレット入門
- ③タブレット入門
- ④データの保存と管理

15歳以上(中学生除く)の肢体・聴覚・内部・精神・知的等障害者、各コース抽選8人。①～③初心者④タイピングが可能な人。詳細は問合せかWEBで

🕒①8月19日(金)10時～16時

②8月24日(水)10時～16時

③8月25日(木)・26日(金)13時～16時、全2回

④8月30日(火)13時～16時

📍横浜ラポール

💰①②500円③1,930円④250円

📄7月20日まで

📍障害者社会参加推進センター(☎475-2060 📠475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

シニアボランティアポイント登録研修会

65歳以上、各先着。オンライン配信(8月8日)もあり。詳細は問合せかWEBで

🕒各13時～15時

市役所=8月18日(木)・9月14日(水)・29日(木)・10月12日(水)・11月8日(火)

神奈川公会堂=9月6日(火)

旭公会堂=10月7日(金)

泉公会堂=11月21日(月)

📄7月11日から☎で事務局(かながわ福祉サービス振興会内、☎671-0296 📠671-0295)

📍申込先か健康福祉局介護保険課(☎671-4252)

2022年度版「暮らしのガイド」点字版・デージー版発行

点字版は会場で閲覧可、デージー版は会場配布。郵送希望は問合せ先へ

🕒7月21日(木)

📍市役所市民情報センター、区役所広報相談係、市立図書館

📍政策局広報課(☎671-2332 📠661-2351)

講演・講座

市大エクステンション講座 「前立腺がんの放射線治療」

先着230人

🕒9月2日(金)14時～16時

📍情報文化センター

📄7月11日からWEBで

📍市大地域貢献センター(☎787-8930 📠701-4338)

横浜市立大学 エクステンション講座

📄語学・教養・医療講座など

📄オンライン講座も開催

📄YCU 講座 検索

建築家 内藤廣 講演会

先着600人

🕒8月22日(月)13時～14時30分

📍関内ホール

📄7月19日からWEBで

📍建築局営繕企画課(☎671-2916 📠664-5477)

パソコン講習

- ①初めてのパソコン
- ②初めてのワード
- ③初めてのエクセル

各抽選12人

🕒各コース火・水曜、全2回

午前=9時45分～12時15分

午後=13時30分～16時

①8月2・3日午前

②8月9・10日午前、8月23・24日午後

③8月9・10日午後、8月23・24日午前

💰①5,528円②③5,550円

📄7月20日までに☎で会場のシルバー人材センター(☎847-1800 📠847-1716)

インターンシッププログラム 2期生募集

18歳以上で既卒3年以内か2022年度中に卒業予定の人、選考30人。研修から就職までを支援。説明会あり。詳細は7月4日からWEBで

📄8月12日まで

📍会場の就職サポートセンター(☎0120-915-574)か経済局雇用労働課(☎671-2343 📠664-9188)

ボランティア養成講座 入門 視覚障害者への①音訳②点訳

各抽選20人。詳細はWEBで

🕒8月31日～12月7日の水曜、全13回

①10時～12時②14時～16時

📍健康福祉総合センター

💰5,000円

📄7月25日まで

📍視覚障害者福祉協会(☎475-2061 📠475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

わらべうたと絵本の会 ボランティア講座

抽選10人

🕒9月1日(木)・7日(水)・16日(金)10時～12時、全3回

📍瀬谷図書館

📄7月27日までにWEBで

📍中央図書館企画運営課(☎262-7334 📠262-0052)

夏休み親子下水道教室

水再生センターを見学後ズーラシアへ。小学生と保護者、各先着26人。詳細はWEBで

🕒7月29日(金)～8月10日(水)

📄7月11日から

📍環境創造局下水道施設管理課(☎671-3969 📠641-4870)

催し

青少年のための音楽会 横響

交響曲第3番(ブラームス)ほか

🕒9月14日(水)19時～21時

📍県立音楽堂

💰1,000円。7月25日からチケットかながわで販売

📍事務局(☎080-3308-1321)か文化観光局文化振興課(☎671-3714 📠663-5606)

子どもコマ大戦 参加者募集

小学生、各抽選24人。コマ作りとコマ対戦

🕒8月20日(土)10時・12時・14時30分

📍市役所1階市民協働推進センター

💰650円

📄8月3日までにWEBで

📍経済局ものづくり支援課(☎671-4681 📠664-4867)

市民クルーズ

ぱしふいっくびいなす 土肥海上花火と南紀

抽選15室。横浜港発着。詳細はWEBで

🕒8月16日(火)～19日(金)

💰大人1人、160,650円～

📄取扱旅行会社。7月15日まで

📍港湾局客船事業推進課(☎671-7272 📠201-8983)

お知らせ

市有地売却・入札不落等物件売払

先着順受付は7月25日から

📄財政局取得処分課 ☎671-2264

📄横浜市 市有地売却 検索

国民年金保険料免除・納付猶予制度

原則、本人・世帯主・配偶者ともに、前年所得が基準額以下か失業等で保険料納付が困難な人。本人が50歳未満の場合、本人・配偶者のみで判断可能。対象者は申請で保険料免除等あり。詳細は問合せを

📍居住区の区役所保険年金課か健康福祉局保険年金課(☎671-2418 📠664-0403)

子宮頸がん予防ワクチン(2価・4価) 接種費用の払い戻し

1997年4月2日～2005年4月1日生まれの女性で、17歳になる年度初日～2021年度末日に自己負担で接種した人。詳細はWEBで
 ☎2025年3月31日まで
 ☒ 予防接種コールセンター(☎330-8561 ☎664-7296)

障害者プラン説明会

当日先着100人。オンライン配信(7月23日)もあり。詳細はWEBで
 ☎7月27日(水)11時～13時
 ☒ 横浜ラポール
 ☒ 健康福祉局障害施策推進課(☎671-3604 ☎671-3566)

市立学校ホームページの閲覧停止

☎8月9日(火)～12日(金)
 ☒ 教育委員会小中学校企画課(☎314-1316 ☎314-1318)

「財政のあらまし(1)」の閲覧

令和4年度当初予算及び令和3年度下半期の予算執行状況。WEBからも可
 ☒ 市役所市民情報センター、区役所広報相談係
 ☒ 財政局財政課(☎671-2231 ☎664-7185)

環境アセスメント図書の縦覧

(仮称)関内駅前港町地区第一種市街地再開発事業 環境影響評価方法書 意見書の提出は問合せへ
 ☎7月25日(月)～9月7日(水)(予定)

☒ 中区役所企画調整係、西区役所広報相談係、問合せ先
 ☒ 環境創造局環境影響評価課(☎671-2495 ☎663-7831)

市民意見募集

①個人情報保護条例等改正
 ②住生活マスタープラン改定素案
 資料の閲覧は期間中WEBで
 ☎7月1日～8月1日
 ☒ ①市民局市民情報課(☎671-3859 ☎664-7201)②建築局住宅政策課(☎671-2922 ☎641-2756)



施設

歴史博物館

☎912-7777 ☎912-7781
 展示「みんなでつなげる鉄道150年」
 事前予約制。詳細は問合せかWEBで
 ☎9月25日(日)まで
 ¥1,200円

「障害者の二十歳を祝うつどい」は2023年1月8日(日)に開催します

詳細は11月号の「はま情報」でお知らせします。
 ☒ 心身障害児者を守る会連盟(☎475-2062 ☎548-4836)か
 健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

「二十歳の市民を祝うつどい」は「事前申込制」になります

「『成人の日』を祝うつどい」から式典名を変更します

2002年4月2日～2003年4月1日生まれで、各区に住民登録している人へ12月中旬までに案内状を送付。申込方法など詳細はWEBで
 ☒ 教育委員会生涯学習文化財課(☎671-3282 ☎224-5863)



☎2023年1月9日(月・祝)
 《9時30分》神奈川・都筑・保土ヶ谷区
 《11時15分》旭・港北・緑区
 《13時》青葉・港南・中・西区
 《14時45分》泉・磯子・金沢・栄・瀬谷区
 《16時30分》鶴見・戸塚・南区
 ☒ 横浜アリーナ
 ※当日はオンライン配信もあり。

8月から「後期高齢者医療制度」の保険証が新しくなります

●現在の「後期高齢者医療制度」の保険証(水色)の有効期限は、7月31日までです。8月1日から有効の新しい保険証(桃色)は、7月中に神奈川県後期高齢者医療広域連合から送付します。

- 10月からの制度改正のため、新しい保険証の有効期限は、全員9月30日までです。
- 10月1日から有効の保険証は、9月中に神奈川県後期高齢者医療広域連合から改めて送付します。

詳しくは、7月中に送付する保険証に同封のチラシを確認してください。

【問合せ】 居住区の保険年金課 または 神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンター ☎0570-001120(ナビダイヤル) ☎441-1500

使われていない家を有効活用しませんか 空家の改修等補助金 申請受付中

空家の流通・活用促進を目的として、地域貢献施設や子育て世帯の住まいなどとして改修する場合に補助する制度です。

対象となる建築物	横浜市内にある1年以上の空家で、耐震性のある一戸建て住宅(耐震性がない場合は、耐震改修を行うもの)	
対象となる改修工事	A ●地域活性化に貢献する施設への改修を目的とする内外装等(地域貢献型) ●子育てや家事の効率化に資するもの(子育て住まい型)	B 耐震改修工事(地域貢献型・子育て住まい型共通)
補助金額	経費の2分の1(上限100万円)	経費の2分の1(上限150万円)
	A・Bを合わせて行った場合、最大250万円を補助。	

※予算額に達した時点で受付を終了します。

申請には他にも条件があります。詳しくはウェブページを確認してください。



【問合せ】 建築局住宅政策課 ☎671-4121 ☎641-2756

海洋都市横浜 うみ博 2022 開催

海の魅力を見て、触れて、感じるができる「うみ博」。今年はウェブでの開催に加えて、会場での体験型イベントも再開します。海に関わる研究機関・企業や大学などが、海で活躍する船や生き物・環境など、楽しく学べるコンテンツを盛りだくさん用意していますので、ぜひ参加してください。

【日時】 ウェブ 8月1日(月)～9月30日(金)
会場 8月6日(土)・7日(日)10時～17時
【会場】 市役所アトリウム(中区本町6-50-10)
【費用】 無料



うみ博 2022 検索

【問合せ】 うみ博運営事務局 ☎663-9151 ☎227-0765



共に生きる社会 かながわ憲章

ともに生きる

「かながわ憲章」についてはウェブページをご覧ください

かながわ憲章 検索

【問合せ】 神奈川県福祉子どもみらい局 共生推進本部室 ☎210-4961 ☎210-8854

特別自治市の実現に向けて

特別自治市とは

横浜市域で神奈川県が実施しているすべての事務を横浜市が担うことで、市と県の二重行政が完全に解消され、効率的・効果的な行政体制をとることができる制度です。

特別自治市を目指す理由

急速に進むと予測される人口減少・超高齢社会など、多くの課題に対応し、市民生活をしっかりと支え、経済を活性化させて大都市としての力を最大限に発揮していくために、「特別自治市」制度の早期実現に向けて取り組んでいます。

SNSを利用した情報発信



YouTubeチャンネルでは、特別自治市に関する解説動画等を発信しています。



横浜市大都市制度チャンネル [検索](#)



Twitterでは、特別自治市に加え、自治体交流などのイベント情報を発信しています。

Twitterユーザー名：
@ykhm_daitoshi



横浜市 大都市 ツイッター [検索](#)

出前説明会のご案内



特別自治市の内容について、直接説明する出前説明会を実施しています。

詳細はウェブページで確認するか、問い合わせください。



横浜特別自治市 出前説明会 [検索](#)

特別自治市実現に向けた主な取組

神奈川県知事と三指定都市市長による四首長懇談会(5月6日開催)



横浜市役所で山中横浜市長が座長を務め、黒岩神奈川県知事、福田川崎市長、本村相模原市長との四首長懇談会を開催しました。

懇談会では、特別自治市構想等の大都市制度について四県市で率直な意見交換を行い、それぞれの考え方を共有しました。

今後も、県と指定都市の課題を共有し、住民目線で解決を図っていくため、知事、三市長のトップレベルでの協議を行っていくことで合意しました。引き続き、行政課題の解決に向け四者での協議を進めていきます。

特別自治市パネル展の開催



市内図書館や市役所プレゼンテーションスペースにて特別自治市パネル展を開催しました。

今後も区役所などで順次開催します。

◀横浜市役所/パネル展
(令和4年3月開催)

【問合せ】政策局制度企画課 ☎671-2952 ☎663-6561

同和問題 いつもの言動を立ち止まって考えよう

同和問題(部落差別)は、日本の歴史のなかで形成された、特定の地域(「同和地区」又は「被差別部落」ともいう。)の出身者であることや、地縁・血縁関係があるとみなされることなどを理由に、日常生活・就職・結婚等の場で極めて不当な差別が行われる人権問題です。地名の一覧や風景写真・動画を公表する、特定の地域出身者をおとしめる、という形をとることもあります。

法務省人権擁護局が令和2年に公表した報告書では、差別的な動機でなく、一般的な興味・関心でインターネット上の部落差別に関する

情報を閲覧した人でも、誤った情報や偏見・差別をあおる情報に接することにより、差別意識を植え付けられる可能性がないとは言えない、と報告されています。

あなたは、あなたのそばにいる人たちの出自を知りたい・調べたいと思いますか。それは何故でしょうか。あなたのそばにいる人たちのなかには、出自を知られたくない人もいるかもしれません。

私たちは、気付かないうちに、人を傷つけてしまうことがあります。いつもの何気ない言動を、一度立ち止まって振り返ってみませんか。

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2718 ☎681-5453

横浜で、鎌倉時代を旅しよう！

鎌倉街道が通る横浜には、鎌倉時代をしのぶ史跡や伝説が数多くあります。現在放送中の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の登場人物たちに由来する市内の史跡や寺社、関連イベントを紹介します。

横浜で **鎌倉時代を旅しよう！**

特設ウェブページで、さらに詳しく紹介しています。



横浜 鎌倉時代 検索

「鎌倉時代ゆかりの地現地レポート」記事はこちらから



Plus+

1 鎌倉時代ゆかりの地

旭区 ゆかり

畠山重忠終焉の地、旭区の鶴ヶ峰・二俣川周辺には重忠公ゆかりの史跡が点在します。



▲薬王寺(六ツ塚)



▲畠山重忠公首塚



▲畠山重忠ゆかりの地マップ。旭区内公共施設等で配布中

金沢区 ゆかり

鎌倉時代に幕府隣接の港町・六浦湊として栄えた金沢区には、源頼朝や北条政子ゆかりの寺社や、金沢北条氏一門の菩提寺である「称名寺」など鎌倉時代の武将ゆかりの地が数多くあります。



▲琵琶島神社



▲称名寺

▶鎌倉殿×横浜金沢リーフレット。金沢区内公共施設等で配布中



2 ゆかりの地を巡るツアー「横浜で旅する鎌倉時代」(ウォーキングツアー)

「Find Your YOKOHAMA キャンペーン」でゆかりの地を巡る日帰りツアーを販売しています。

【費用】3,000円(昼食代含む)

【コース】瀬戸神社、琵琶島神社、龍華寺、薬王寺、称名寺など

はとバス 鎌倉時代 検索



3 ゆかりの地の物産展

ゆかりの地の商品のPR販売とパネル展示を開催します。

【日時】パネル展:7月14日(木)～21日(木)

物産展:7月20日(水)～21日(木)11時～14時

【会場】市役所1階アトリウム(中区本町6-50-10)

▶商品一例



NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」トークイベントを開催！

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に横浜ゆかりの武将である畠山重忠役で出演中の中川大志さんを招いたトークイベントを開催します。

【日時】8月21日(日)16時～17時30分

【場所】KAAT 神奈川芸術劇場(中区山下町281)

申込方法等詳しくは上の特設ウェブページを確認してください。



【問合せ】旭区ゆかりの地について	旭区役所地域振興課	☎954-6095	☎955-3341
金沢区ゆかりの地について	金沢区役所地域振興課	☎788-7801	☎788-1937
特設ウェブページ・ツアーについて	(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー	☎221-2111	☎221-2100
物産展・トークイベントについて	文化観光局観光振興課	☎671-2596	☎663-6540

日米対抗ソフトボール2022 市内小・中学生を無料招待します

日米対抗ソフトボールが5年ぶりに横浜で開催されます。日本代表とアメリカ代表が横浜スタジアムで対戦するという、まさに東京2020大会決勝の再現となる熱い戦いが繰り広げられます。

市内の小・中学生2,022名を無料招待、同伴保護者も優待料金の1,000円で入場できます。

右の二次元コードから申し込んでください。

【日時】8月8日(月)19時から(予定)

【会場】横浜スタジアム

【申込期限】7月16日(土)

※申込多数の場合は抽選となります。

※一般チケットも二次元コードから購入できます。

日米対抗ソフトボール2022 検索



▶横浜スタジアムでは、東京2020大会のソフトボール・野球代表選手のサイン入りユニフォームや実際に試合で使用された物品も展示しています。

【問合せ】市民局スポーツ振興課 ☎671-4566 ☎664-0669

広報 テレビ番組 **ハート** tvk ☎ 18:00～18:30

広報 ラジオ番組 **YOKOHAMA My Choice!** ホッと横浜 FMヨコハマ ☎ 9:30～10:00 ラジオ日本 ☎・☎ 16:30～16:35

Public Service Announcement Inter FM897 ☎・☎ 6:12～6:15/12:55～12:58

【発行】政策局広報課 ☎ 671-2332 ☎ 661-2351

横浜市役所〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎ 671-2121 (代表)